

サポートルーム通信

NO. 2 2026年7月発行

発行元：拠点校 南成瀬中学校 サポートルーム

気が付けば1学期も終わりに近づき、夏休みを迎えようとしています。サポートルームでは、生徒一人ひとりが安心して学べる環境づくりを大切にしながら、それぞれの目標に向かって活動に取り組んでいます。

今回は、1学期のサポートルームでの様子や小集団活動の紹介、夏休み中の予定などについてお知らせします。今後とも、サポートルームの取組にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

⇒ 1学期を振り返って サポートルームで大切にしてきたこと

1学期のサポートルームでは、生徒一人ひとりが安心して活動に参加できることを大切にしながら、個別学習や小集団学習に取り組んできました。

サポートルームは、教科の補習を行う場所ではなく、生徒が自分に合った学び方や生活の工夫を見つけ、在籍学級でより安心して学校生活を送ることができるようにするための教室です。



個別学習では、自分の課題に気付くこと、困ったときに相談すること、学習や生活の進め方を一緒に考えることを大切にしてきました。

また、小集団学習では、友達の話聞く、自分の考えを伝える、順番やルールを守る、相手との距離感を考えるなど、学校生活につながる力を育てる活動を行いました。



今後も、生徒のよさや頑張りを大切にしながら、
安心して挑戦できる場をつくっていきます。

夏休みを安心して過ごすために

夏休みは、生活リズムや学習の進め方が変わりやすい時期です。
ご家庭での見守りの参考として、意識したいポイントをまとめました。

① 予定が見える形にする



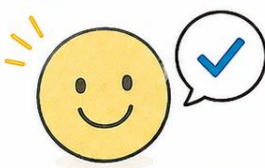
宿題、部活動、外出、休憩などの予定を、カレンダーやメモに書いて確認できるようにすると、見通しをもちやすくなります。

② やることを小さく区切る



『宿題を終わらせる』ではなく、『10分だけ』『1ページだけ』など、取り組みやすい量に分けると始めやすくなります。

③ できたことを一緒に確認する



できなかったことだけでなく、『予定を確認できた』『少し取り組めた』など、小さな頑張りも認めることが次の行動につながります。

④ ゲームやスマートフォンの使い方を話し合う



使う時間、終わる時間、休憩の取り方などを事前に決めておくと、トラブルを防ぎやすくなります。

無理のない生活リズムを大切にしながら、夏休み明けに安心して学校生活へ戻れるよう、学校でも引き続き支援していきます。

夏休みは、学校生活のリズムが変わり、学習や生活の見通しをもちにくくなることがあります。一方で、自分に合った過ごし方を考えたり、家庭で落ち着いて取り組み方を整えたりするよい機会にもなります。

大切なのは、完璧に過ごすことではなく、無理のない生活リズムを保ちながら、「予定を確認する」「少し取り組む」「できたことを振り返る」など、小さな積み重ねを大切にすることです。ご家庭でも、お子さんと一緒に予定や過ごし方を確認していただければ幸いです。

ホームページも更新中！

南成瀬中学校ホームページでは、サポートルームの小集団活動の様子を毎週月曜日に更新しています。生徒たちが活動に取り組む様子や、授業で大切にしているねらいなどを紹介しています。ぜひご覧ください。

今後の予定

ご予約の確認をお願いいたします

おすすめ！

① 8月28日(木) 保護者学習会

14:00～16:00

南成瀬中学校 3F ステップルーム
詳しくは配布したお知らせをご確認ください。

② 9月7日(月)～ 南中学校のみ授業公開

南中学校の保護者の皆様は、
ぜひご参観ください。

③ 10月5日(月)～26日(月) 後期保護者面談

日程調整にご協力いただけますと幸いです。

※ 南成瀬、成瀬台、つくし野中では7月6日～10日に教室公開を実施しました。
お忙しい中、参観ありがとうございました！